

青中だより



令和2年10月1日発行
港区立青山中学校

〒107-0061

港区北青山一丁目1番9号

電話 03-3404-7522

校訓「文武両道」「自主自律」生徒目標「真剣な学習」「節度ある行動」



実りの秋経験を大切に



校長 中田 和直

10月に入り朝晩の空気が冷たくなり、校門の落ち葉の量が日に日に多くなり秋の訪れを感じさせます。早いもので2学期が始まりすでに一ヶ月、コロナ対策を取りながらの学校生活ですが子どもたちは落ち着いて学校生活を送っています。

9月14日(月)から一週間、今年度初めての学校公開週間を行いました。平日に参観された方は少なかったのですが、最終日19日(土)には今年度初めての学校公開ということもあり、1年生の保護者の方を中心に参観いただきました。ありがとうございました。子どもたちはいつもと変わらず授業に参加し、学習に取り組んでいました。参観した感想やご意見など保護者アンケート等でお知らせいただくと幸いです。

令和2年度後期生徒会役員選挙実施

先日、9月18日(金)に生徒会役員選挙が行われました。コロナ対策で放送あるいは映像を使っの立会演説会も考えましたが、三密を避けながら体育館で演説会を開催しました。朝の登校時間帯を中心に立候補者と応援演説者が一緒になり、一週間前から選挙活動に取り組みました。演説会当日は選挙管理委員会の生徒が中心となり立会演説会の運営にあたりました。スムーズな進行の中、立候補者の演説、応援者の演説と一人ひとりの熱い思いや気持ちの伝わる演説が心に残りました。

当選、落選の結果はありますが緊張のなか演説をした立候補者や応援者、運営する選挙管理委員、真剣に演説を聞く全校生徒の姿が見られ、改めて経験が一人ひとりを成長させる機会であり、行事の大切さを感じさせるものとなりました。今後もできる限り様々な体験活動を大切にしていきたいと思ひます。

hyper-QUの結果

「Q-U」(QUESTIONNAIRE-UTILITIES)とは、『楽しい学校生活を送るためのアンケート』のことです。「Q-U」を実施することによって、生徒一人一人についての理解と学級集団の状態等を把握することができます。

青山中学校では例年5月頃に第1回、11月頃に第2回のアンケートを行っています。今年度はコロナの影響で第1回を7月に実施し、夏季休業中に結果が出ました。生徒一人ひとりの個票はすでに各ご家庭にお返ししております。ご覧いただけただでしょうか。

その結果から各学年学校生活意欲プロフィールを全国平均と比較したものを紹介します。

		友人との関係	学習意欲	教師との関係	学級との関係	進路意識	総合
1年生	学年	17.3	16.3	16.0	16.3	14.1	80.0
	全国	17.3	15.3	14.5	15.7	14.7	77.5
2年生	学年	17.6	15.8	15.6	16.4	13.9	79.4
	全国	17.3	15.3	14.5	15.7	14.7	77.5
3年生	学年	17.6	15.8	15.6	16.4	13.9	79.4
	全国	17.3	15.3	14.5	15.7	14.7	77.5

あくまでも平均ですのですべての生徒が意欲的に学校生活を送れているということではありませんが、概ね全国平均を上回る結果となりました。しかしながら進路に関してはコロナ禍の影響かと思われますが、各学年とも全国平均を下回る結果となり、生徒が進路に関して不安を抱いていることが伺えます。今後も一人ひとりの心に寄り添う指導を心掛けていきたいと思ひます。

森美術館プロジェクトに全校生徒が参加

青山中学校では毎年各学年が地域の美術館と連携し、土曜授業を中心に取り組みを進めています。今年度例年の取り組みとは別に3年生が連携している森美術館のプロジェクトに参加することとなり、9月から参加しています。

内容は、現代 ART の作家オスカー・ムリーリョと社会学者クララ・デュブランのプロジェクトに1年生から3年生まで共同で使っている美術室の机にキャンバスを貼り、来年2月までこの机にはいつも描けない落書きを描いてもよいこととしています。

ここで起きる机キャンバスに描かれた変化が、プロジェクト終了後は森美術館に作品として展示されます。以後この作品は発案者であるオスカー・ムリーリョの ART として世界に展示されていきます。

作品については青山中学校という名前が残ります。生徒一人ひとりの名前が出ることはありません。森美術館で展示が始まる時期は現在未定ですが、4月以降になる予定です。制作に関わった生徒の皆さんは全員無料で作品を見に行くことができます。

オスカー・ムリーリョは、1986年コロンビア出身のアーティストです。10歳で家族とロンドンに移り、2012年にロイヤル・カレッジ・オブ・アートを卒業。翌年にデイヴィッド・ツヴィルナー・ギャラリー所属のアーティストとなります。自身のスタジオに存在するリサイクル品、メモ、ホコリや液体、汚れまでも縫い合わせてキャンバスを作り、新しい作品に生まれ変わらせることで名を馳せます。2014年、デイヴィッド・ツヴィルナー・ギャラリーで行われた初の個展では、そのスペースを実際に生産可能なチョコレート工場に仕立て上げ、何世代にもわたる家族がともに働いていたコロンビアの工場を模倣し話題となりました。

※学校公開でお越しの際にはぜひ美術室にもお立ち寄りください。

令和2年度 後期生徒会役員紹介

会 長	森 小春 (2年生)
副会長	堀 さくら (2年生)
副会長	保津 章太 (1年生)
書 記	関本 琢橙 (1年生)



セーフティ教室開催

9月11日(金)セーフティ教室が行われました。赤坂警察の方を講師に招いて、「自分の身は自分で守ろう。」をスローガンに、子どもたちの健全育成の活性化と充実を目指し、学校・家庭・地域の連携による非行・犯罪被害防止教育の推進を図ることをねらいとしています。

- ・3 学年「ハイテク犯罪の実態とその対策について」
赤坂警察署生活安全課少年係
- ・2 学年「身近な犯罪+飲酒・喫煙と薬物乱用」
赤坂警察署東京都薬物乱用防止推進港区協議会会長
- ・1 学年「身近なトラブルに巻き込まれないために」
赤坂警察署スクールサポーター



今後の主な予定

10月	13日(火) 青山特別支援学校交流会
1日(木) 中間考査	14日(水) 6時間授業
2日(金) 中間考査	16日(金) 進路説明会(3年生徒)
5日(月) 全校朝礼	20日(火) 専門委員会
6日(火) 専門委員会	22日(木) 内科検診(全)
8日(木) 耳鼻科検診(全)・中央委員会	23日(金) 3年アルバム写真撮影
10日(土) 土曜授業・学校説明会	26日(月) 生徒会朝礼・眼科検診(全)
12日(月) 全校朝礼	27日(火) 中央委員会
	30日(金) 歯科検診(全)・生徒総会

ミニ発表会開催

新型コロナの影響で発表の機会を失ってしまっていて吹奏楽部とダンス部が10月10日(土)、生徒向けと学校説明会で短い時間ですが練習の成果を発表します。